

子育て応援情報誌



ファミリーサポート通信

Vol.28
2019.3



ファミリーサポートセンターは、「子育ての支援（お子さんの預かり・送迎）を受けたい方」と「応援します」という方を結び、地域ぐるみで子育てを支援する事業です。

登別市社会福祉協議会
登別市ファミリーサポートセンター

登別市片倉町6丁目9番地1
登別市総合福祉センター内
tel(0143)85-0033 fax88-4546



2019年度 スタッフ紹介

4月より新しいアドバイザー
サブリーダーが誕生し、新体制
でスタートします。

これからも変わらぬご支援ご協力を
よろしくお願い致します



主任アドバイザー 堀井 有子

子育て中のみなさま、「お母さんだから、辛くてもひとりで育児しなければならぬ。」と、がんばり過ぎないでください。困ったとき、苦しいときには「助けて！」と声に出しましょう。優しく、思いやりあふれる提供者さんが、あなたの子育てを応援します。

提供者さんの温かい想いにふれて、ホッとしたり♪心がまあるくなったり♪お母さんがリフレッシュして、笑顔で育児に向き合えたら、お子さんもきっと笑顔返してくれるはず…。お仕事を休めないとき、病院や習い事に通いたいとき、自分ひとりの時間がほしいとき、どうぞお気軽にご相談ください



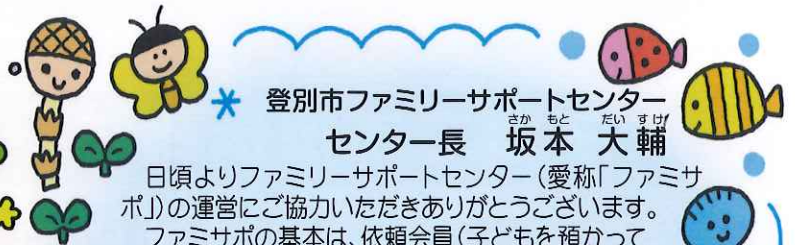
緑陽地区 新サブリーダー
上村 真由



4月からサブリーダーをさせていただくことになりました上村真由です。今まで集団託児や自宅でのお子さんの預かりをさせていただき、活動していく中でかけがえのない出会いが沢山ありました。

お子さんを預ける時、不安やドキドキもあるかと思いますが、提供前には直接提供者さんとお会いし、お世話をするお部屋の確認をしたりと、とても信頼できる活動であるなと感じました。

依頼者さんが困った時、安心してお預かりできるよう、人と人のつながりを大切に活動していきたいと思っております。よろしくお願い致します。



* 登別市ファミリーサポートセンター センター長 坂本 大輔

日頃よりファミリーサポートセンター(愛称「ファミサポ」)の運営にご協力いただきありがとうございます。

ファミサポの基本は、依頼会員(子どもを預かってほしい人)と提供会員(子どもを預かってくれる人)によって成り立っています。子どもを預かるためには、提供会員のような応援いただける人がいなければ成り立たない取り組みです。特に登別の場合は、子育てを応援したいという想いを抱いていただける温かい人がたくさんいることが大きな特徴であり、このまちの財産でもあると感じています。

今年も「ファミサポ」活動が一人ひとりにできる身近な活動として、また、子育て家庭を応援する活動として広がっていくために、みなさまの変わらぬご支援をお願いいたします。



新アドバイザー 小野島 康子

この度、アドバイザーに就任することになりました小野島です。これまで8年間サブリーダーとして活動してきました。幌別地区から始まり、西陵地区・緑陽地区を担当しました。たくさんの方々の会員の方々やお子さんとふれ合いながら、楽しくサブリーダーの仕事ができました。

今後は、登別市全ての地区の会員のみなさまと関わることができるので、大きな喜びを感じると同時に、その責任の重さもじわじわと感じているところです。

依頼者さんのお気持ちに添えるように、そしてお子さんのすこやかな成長のために、そっと手助けできる存在でありたいです。

会員のみなさまと共に、ファミサポがより一層活性化するように励んでいきます。

今後ともご協力よろしくお願い致します。

～退任にあたり～

アドバイザー 及川 宏子

「子育ては“共育”」子どもと共に育っていけばいいのだと思うと心がす～と軽くなった事を思い出しました。ファミサポは子育て奮闘中のパパ・ママ・お子さん・子育て応援団の提供者の方々の絆が創り出す“地域ぐるみの共育の場”のように感じます。

今年度で退任しますが、堀井主任アドバイザーを中心に、心温かな小野島アドバイザー・上村サブリーダー・経験豊かなサブリーダー・サポーターと共に、会員のみなさまに笑顔の輪が益々広がっていくことと思います。

3年間、ありがとうございました。



このたび、アドバイザーの及川宏子さんが、3月末をもって退任されることになりました。及川さんにはいつも温かいまなざしで、子育て中のお母さんやお子さんを見守っていただきました。その細やかな心配りと優しい声に、癒された方も多かったのではないのでしょうか。

及川さん、3年間ありがとうございました。本当にお疲れさまでした☆...:*:☆

(ファミサポ一同)

★提供者さんご紹介



～私たちにお任せください！～

みなさまの温かい想いと熱意ある活動のおかげで、今年度も2,000件を超える依頼をいただいています。

ただ、依頼会員さんの中には、「どんな方がわが子をみてくれるのか気になる」という方もいらっしゃるのでは…？

そこで今回は、「提供者さんの顔が見えるファミリー」ということで、日頃活躍いただいている提供・両方会員さんの素顔をご紹介します♪



①趣味・特技・お気に入りの時間



②登録のきっかけ



③登録してよかったこと



④活動の中で感じたこと



⑤依頼会員さんへのメッセージ

⑥自由記入欄



山崎 美恵子さん



- ①プール・ウォーキング・子ども達の笑顔
- ②自分が子育ての時、子どもを預けられなくて困りました。少しでも、子育て中のお母さん方の役に立つことができたらと思い入会しました。
- ③最初は泣いていたお子さんが、回を重ねるごとに「山崎さんの家に行くのが楽しみになってきたんですよ」とお母さんから聞いて、大変うれしく思いました。
- ④私自身お子さんを預かることでパワーをもらえて、感謝しています。お子さんの成長を見られるのが何よりです。ありがとうございます。
- ⑤子育ては大変です。自分一人で背負わないでください。困ったときは、ファミサポを利用してください。お子さんは最初は泣くかも知れませんが、順応性があり、サポートしてくれる方に慣れてくれます。私もお父さん、お母さんの子育てを応援しています。
- ⑥これからも安全第一に、お子さんをお預かりしたいと思っています。



中川 朋子さん



- ①華道・季節の自然に触れて歩くこと・子どもの顔が輝く瞬間を目にする時
- ②お友だちが活動している様子を聞いて楽しそうだったので、活動してみたいと思いました。
- ④お預かりをしていると何度か子どもの顔がときめく瞬間に出会うことがあります。一番ときめく瞬間は何と言っても母親のお迎えの時です。親子で顔を見つめ合い、ニコッと寄り添います。見ていて最高のときめきに幸せを感じます。どの子どもも同じです。子どもの笑顔を大切にしたいです。
- ⑥子どもの面倒を見ながら、子どもと共に成長していきたいです。



高木 幸子さん



- ②就職が決まり、依頼会員として登録しました。それから18年以上が経ち、自分が助けられた経験から、今は提供会員としてお手伝いさせていただいています。
- ③仕事と子育て、子どもの希望(キッズスクール)などを両立することができて、その後の長期間の仕事へとつながりました。また、ファミサポからドラえもんやアンパンマンのビデオを借りて、とても助かりました。研修会に参加したり、みなさんのお話も聞いて、大変勉強になります。
- ④以前、まだミルクを飲んでいる赤ちゃんをお預かりしたときは、懐かしさと可愛さで胸がキュンキュンして…。“私にもまだこんな感情が残ってたのね”って思いました(笑)
- ⑤ずっと泣いている子どもをひとりで抱っこするのは大変で、ママの方が泣きなくなっちゃいますよね?!ファミサポには、抱っこしてくれる手が沢山あります。大切なお子さんを他人に預けるのは不安かも知れませんが、一歩踏み出してみると、新しい出会いがあるかも知れません。



山下 香織さん



- ①手芸・身体を動かすこと・朝食後の1杯のコーヒーを飲んでいる時
- ②登別に引っ越してきて、頼れる知人がいなかったため、必要な時は手を貸していただくとう会員になりました。その時に、私にも協力できる事があればお手伝いしたいと思い、両方会員に登録しました。
- ③可愛いお子さん達と過ごす時間が、私にとって癒しの時間になっていたことと、改めて、子どもは宝物だということが実感できてよかったです。わが子との時間も大切に過ごそうになりました。
- ⑤他人にお子さんを預けることに不安があるかも知れませんが、大切なお子さんをお預かりする以上、ケガに気を付け、楽しい時間を過ごしてもらえるように関わらせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。





伊藤 夏子さん



- ①子どもたちとイチャつく時間、一人で観るドラマタイム、大好きなドリカムを聴くこと
- ②とんこ(富岸子育て広場)での説明会に、何気なく参加させていただいたことが、ステキなご縁の始まりでした。
- ③出会うみなさんが本当にステキな方ばかりで…もうとにかくそれありがたい限りです♡
- ④お預かりするお子さんが、我が子より小さい年齢のお子さんばかりなので、とにかくかわいくて、かわいくて癒されています。
- ⑤自分も育児真ただ中なので、えらそうなことは何も言えないのですが…お母さんって日々本当にがんばっているなと思います。忙しい時だけではなく、ご自分の時間を持つために、たまにお子さんを預けることも大歓迎です。リフレッシュできたり、少しお子さんと離れることで、よりお子さんを愛しく思えたり…なんてこともあるかと思います。がんばり過ぎずに育児を楽しんでいけたらよいですね。



千葉 洋子さん



- ①旅行・ドライブ・子どもたちと遊んでいるとき・家族と一緒にいる時間
- ③たくさんのお子さまと触れ合うことができ、毎回癒しをいただいています。一緒に遊んでいる時の何気ない笑顔や動作にとっても幸せを感じ、ファミサポに登録してよかったと思っています。
- ④お母さまから離れるのが寂しく泣いていた子ども達が、月日が経ち、小学生や年長さんになって成長した姿を見て、涙が出ていたあの頃が懐かしく、目頭が熱くなりました。その子の大切な時間に関わることができたことに感謝の気持ちでいっぱいです(^o^)
- ⑤元気いっぱいな子・泣いちゃう子・お喋りが上手な子・恥ずかしがり屋さん…。どんなお子さまも、とても可愛くて大好きです😊
依頼会員さんが安心してお預けできるように、安全に気をつけて過ごしたいと思ってます。心配なことや気にかけてもらいたいことがありましたら、遠慮なくお話してください(*^v^*)>



上村 真由さん



- ①ピアノ・お菓子作り・ホットヨガ・お花や野菜栽培・釣り・旅行・ドライブ・子どもの笑顔
- ②子どもが幼稚園へ上がる時、私自身少し寂しい気持ちがありました。友人からファミリーサポートのことを聞き、小さい子ども達とふれあえることは、私の楽しみに繋がるなあと思い登録させていただきました。
- ③沢山の可愛い笑顔と出会い、楽しい時間を過ごさせていただいています。会員研修に参加し、日常で忘れてしまっていることに向き合え、とてもよかったです。
- ④小さい時は、お母さんから離れると泣いちゃう子もいますが、何度か会う度に成長し、笑顔を見せてくれる♡子どもって凄いなあと思います。
- ⑤大切なお子さんを預けるママの気持ちを考え、安心していただけるよう、微力ながらお手伝いさせていただきます。



田中 千恵さん



- ①マラソン(体力をつけたいので)
- ②子どもが小学生になるのをきっかけに、仕事の時に利用させていただこうと登録しました。また、自分と同じ様に子育て中の方々のお手伝いが何か少しでもできたらと思い、両方会員として登録しました。
- ③かわいいお子さま達と出会える事はもちろんですが、会員の研修を通して、自身の子育てにも役立つ情報が沢山あることです。
- ④我が子は小学5年生と3年生の姉妹ですが、小さなお子さまが来ると一緒に遊んだり、その光景を見ていると何だかほっこりします。
- ⑤ちょっと美容室に行きたい…など、気軽にファミリーサポートを利用してください。
- ⑥お子さまがケガなどをしない様に、安全な対応を心掛けています。



渋谷 美由紀さん



- ①ビーズ・バルーン・お菓子作り・子どもの笑顔・楽しく遊んでいる時
- ②下の子がまだ1才だったので、上の子の幼稚園行事の時に利用してみたいと思い、入会しました。夫の転勤で登別に来たばかりで、右も左もわからない初めての場所に、少しでも馴染めるようにと両方会員を選びました。
- ③子どもに友だちが増えたことと同時に、私自身も知人や友人などができたこと。託児で泣いていた子が笑顔になってくれた時に、すごくうれしくなります。
- ④送迎で回数を重ねる毎に、名前や車を覚えてくれたり、自分から話しかけてくれるようになった時にはうれしくなります。会員研修・講習会で学んだ事が、日々の活動の中でとても役に立っています。
- ⑤はじめは「知らない人に預けるなんて……」「どんな人がいるの？」と不安になるかも知れませんが、ファミリーサポートは事前に顔合わせをすることができます。お互いを知る機会もあるので、きっと安心できると思います。
- ⑥ファミリーサポートセンターのみなさま、サブリーダーのみなさま、いつもありがとうございます。これからもよろしく願います。送迎・託児・集団託児のどの時でも、お子さんと依頼者さんのご希望に少しでも添える様子を心がけています。

大井 麦子さん



- ①花を見ること・四つ葉のクローバー探しが得意です！
- ②転勤族で近くに親戚も知人もいないので、何かあった時のためと思い依頼会員になりました。活動している方のお話を聞くうちに、「私にも何かできることがあるかも……!？」と思い、両方会員に登録変更していただきました。
- ③講習会参加などを通じて、自分や子どもたちのことを気にかけてくださる方ができました。子どもの名前を覚えてくれて「〇〇ちゃん」と声をかけていただけると、とても嬉しいです。
- ⑤登別市のファミサポは提供会員さんも多く盛んだと伺いました。登別に住んでいることに感謝して、大いに利用したいと思います！
- ⑥講習会いつも楽しみにしています！

早藤 美紀子さん



- ①温泉でリフレッシュ・自然でパワーチャージ・娘とのスイーツTIME♡
- ②広報に掲載されていた催し物の「託児あり」に参加した時に知りました。「いつか利用するかも……」との軽い気持ちです。
- ③子どものために、自分のためにと、様々なイベントや講演会に参加。勉強になることが沢山あります。お友だちと参加することで、一緒にリフレッシュでき、終わった頃には「笑いすぎて顔の筋肉が痛いね」「さあ、また頑張りますか!」と気分をリセットできる時間です。
- ④温かいスタッフのみなさん、種類の豊富なサービスドリンクに囲まれていつも参加しています。お料理教室では1人でイカをさばけるようになりました。託児をお願いした娘は、いつもとおもちゃやスタッフさんに遊んでもらい、視野が広がりました。何よりも参加していくたびに、スタッフさんが子どもの成長を共に喜んでくれることが一番の嬉しさです。
- ⑤勇気を出してTELしてください! ママ友を誘ってイベントへ参加するのもよし。興味がある催し物に参加するのもよし! ママの笑顔が子どもの源。子どもの笑顔がママの源です。ママになった瞬間、今までの自由な時間が少なくなります。時には、子どもと離れてエネルギーチャージ。リフレッシュしてください。安心できるスタッフさんがたくさん待っています。子どももママから離れることで、いつもと違う成長のパワーを秘めています。信じてくださいね。
- ⑥1人で参加する勇気がない方は、お友だちを誘ってみましょう。子育てに関すること、みんなで料理を作って試食会(あまったら持参して晩ご飯のおかず(^w^))etcイベントがあります。実家が遠方の方は特に1人で頑張らずお助けマン!!として利用してみたいかがでしょうか。



～センターからのお知らせ～

提供会員・両方会員のみなさま、いつも熱心に講習会を受講いただき、ありがとうございます。

厚生労働省では「サポート活動を行うにあたり、センター主催の講習会を修了した者が活動を行う事が望ましい」としていますが、このたび「子育て支援員」の研修修了生も講習を受講した者とみなすことができることになりました。支援員研修を修了された方は、センターまでお知らせください。



～一年間をふりかえって～



講習会「小児看護の基礎知識」

講師 登別市保健福祉部健康推進G

主幹 田中 明美さん

H30.2.16(金)

実例をたくさんご紹介いただき、日常生活で注意する点、子どもの顔色を見る事の大切さなど、子どもとの向き合い方を学びました。



スタッフ講習「リスクマネジメント」

講師 登別自然活動支援組織

モモンガくらぶ事務局長 吉元 美穂さん

H30.5.17(木)

子どもの命を預かるということ、事故防止・リスク回避の方法、事故対応・対処方法などを学びました。



講習会

「子どもの生命(いのち)を守るために～事故・病気への対処と応急処置～」

講師 登別市消防署のみなさま

H30.6.22(金)

子どもの突発的な事故や病気への対処と応急処置、AEDの取り扱いなど、子どもとの関わり方について学びました。



講演会

「相手の心にそっと近づくための傾聴のコツ」

講師 北海道総合福祉研究センター理事長

五十嵐 教行さん

H30.11.14(水)

「最後まで聴き取ることの大切さ」「うわべだけの相槌では相手に見抜かれてしまう」「“聴く”とは耳・目・心を使うということ」など、大切なことをたくさん教わりました。



意見交換会 H30.12.13(木)

日頃の活動について、ザックパランに話し合い、和やかな時間を過ごしました。



講習会「子どもの栄養と食生活

～考えよう!明日の体づくり～」

講師 (株) 明治 栄養士

中村仁美さん

H31.2.14(木)

子どもの成長のしくみや食生活の大切さを学びました。



登別市ファミリーサポートセンター活動実績

活動件数
(件)

地区別会員数*活動件数の推移

会員数
(人)

